



宮内地区社会教育センターの改修工事完了

地域住民が集う自然あふれる新たな拠点

昨年からの改修工事をしていた宮内地区社会教育センターが完成し、4月から利用が再開しました。同センターは、コミュニティルームの新設や厨房設備をそろえた調理室など多くの皆さんが利用し

やすい施設になり、宮内地区で開催されるさまざまな行事などでの利用を図り、地域間交流の活性化や地域農産物の消費拡大を目的としてさらなる交流人口増を目指します。

● 宮内地区社会教育センターが4月から利用再開

宮内地区社会教育センター（旧宮内小・小鹿）の改修工事が完了し、平成28年4月から利用を再開しました。

平成27年2月に町が策定した「宮内地区活性化計画」に基づき、同11月に開始した同センターの改修工事は、総事業費6,284万9,840円（実施設計業務458万5,600円、建築改修工事2,592万4,640円、設備改修工事2,635万2,000円、工事監理業務250万5,600円、厨房備品購入費448万2,000円）。平成28年2月に完成し、4月から利用を再開しました。

今回の改修で、50人程度の会議ができるコミュニティルームや農産加工施設としても利用できるようさまざまな厨房施設を備えた調理室、バリアフリーに対応して昇降口に入ロップを設置するなど、多くの皆さんが利用しやすいようになりました。

これから地域や住民の皆さんの新たな拠点として、同センターのさまざまな活用を図ります。

● 宮内地区社会教育センター館内図

● コミュニティルーム

50人程度の会議などに利用できるコミュニティルームを設置しました。



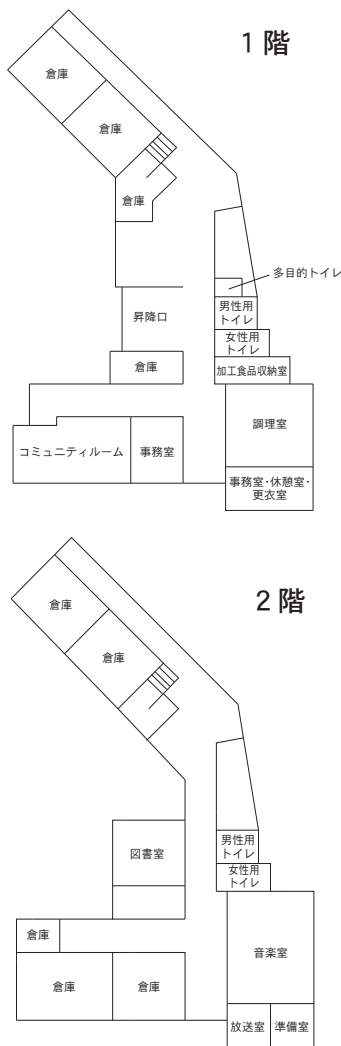
● 昇降口へスロープ設置

昇降口の前にスロープを設置し、車椅子も利用できるようになりました。



● 1階すべての床の張り替え

同センター1階の施設、廊下すべての床を板張りに張り替えました。



● 調理室（農産加工施設）

農産物加工品製造などに対応できるようにさまざまな厨房機器を揃えています。



● 男女トイレの改修・多目的トイレの新設

男女トイレを使いやすく改修し、新たに多目的トイレを設置しました。



● 職員トイレ・印刷室を倉庫に変更

館内1階に多目的に使える倉庫を新設しました。



● 町民が集い活動できる拠点として利用します

宮内地区では、地域団体などによる梅まつり、農山村体験、グラウンドバザール、カフェイベントなど四季折々の行事や催し物が開催されています。

これらのイベントを同センターを利用して実施し、地域間交流の活性化や地域農産物の消費拡大を図り、さらなる交流人口の増加を目指します。多くの皆様のご利用をお待ちしています。

● 宮内地区社会教育センターの使用料金

施設名	使用者の区分	使用料 (1時間当たり)
体育館	本町に住所を有する者	100円
	本町に住所を有しない者	200円
グラウンド	本町に住所を有する者	無料
	本町に住所を有しない者	200円
コミュニティルーム	空調を使用する場合	500円
	空調を使用しない場合	300円
調理室 (ガス代含む)	空調を使用する場合	1,000円
	空調を使用しない場合	500円
その他の施設		無料

※体育館のみ照明料（1時間につき110円）が別途掛かります

● 利用申請方法

▼ 利用申請方法

事前に町教育委員会社会教育課と宮内地区社会教育センターに設置してある申請書を提出してください。

▼ 申請書の提出先

町教育委員会社会教育課、
宮内地区社会教育センター

▼ お問い合わせ先

町教育委員会社会教育課
096-234-2447
(内線322)

✉ kig110@town.kosa.lg.jp